

NHK総合テレビで現在放送中の大河ドラマ「豊臣兄弟！」に登場する三木合戦ゆかりの人物たちの劇中写真を紹介！

写真提供：NHK



豊臣秀吉(池松壮亮)



豊臣秀長(仲野太賀)



前野長康(渋谷謙人)



竹中半兵衛(菅田将暉)

### 大河ドラマ「豊臣兄弟！」(NHK)

戦国時代のど真ん中！強い絆で天下統一という偉業を成し遂げた豊臣兄弟の奇跡。主人公は仲野太賀が演じる、天下人豊臣秀吉の弟 豊臣秀長。「秀長が長生きしていれば豊臣家の天下は安泰だった」とまでいわしめた天下一の補佐役・秀長の目線で戦国時代がダイナミックに描かれています。



NHK総合 毎週日曜 午後8時ほか  
NHK ONEで同時・見逃し配信中



宮部継潤(ドンペイ)



## 史実に基づく三木合戦との関わり

三木合戦に関わりのある武将がどんな人であったのか。ここからは、史実に基づき、三木合戦にゆかりのある武将を紹介します。

### 豊臣秀吉・秀長

豊臣秀吉は、農民の出自から天下統一を成し遂げた武将です。三木合戦では、「平井山ノ上付城」に本陣を置き、総大将として戦いました。弟の秀長も三木合戦に参加し、天正8(1580)年1月の三木城総攻撃の際には、三木城内の「新城」(現在の三木市役所北側の住宅地付近)に陣を構え、三木城を開城させました。



▲秀吉から拝領したと伝わる桐唐草格子文様片身替小袖と桐紋唐松散らし時絵箱(県指定文化財)  
<本長寺所蔵>

### 竹中半兵衛

豊臣秀吉に仕えた名軍師として知られ、卓越した知略で数々の戦いを支えました。三木合戦のさなかで病に倒れ、三木で生涯を終えました。平井山ノ上付城跡の西側の山麓に白い練り堀に囲まれた墓があり、現在も地域の人々によって大切に守られています。



### 前野長康

軍師竹中半兵衛とともに秀吉に仕えた武将で、三木合戦にも従軍しました。天正11(1583)年の賤ヶ岳の戦いの功により、三木城主となりました。

### 宮部継潤

三木合戦の際には、法界寺の裏山にある這田村法界寺山ノ上付城の城主であったと伝えられています。三木合戦後も秀長とともに重臣として秀吉を支えたと伝えられています。

### 別所方の見逃せない武将

### 秀長に「矢報いた」とされる 淡河弾正

淡河城(現在の神戸市北区)の城主。秀長軍が攻めてきた時に、雌馬を放つて、秀長軍の雄馬を混乱させるという奇策で秀長をあと一歩のところまで攻め込んだと伝えられています。平田・大村の合戦でも奮戦しますが、撤退の途中に八幡の森で自ら命を絶しました。八幡の森史跡公園(三木市加佐)には、墓が残されています。



法界寺では毎年4月17日に、「三木合戦軍図」を用いて、三木合戦の様子を解説する「三木合戦軍図絵解き」が行われています。



▲法界寺にある別所家霊廟  
長治および弟 友之夫婦、治定の五輪塔が祀られている



## ヒデナガフェス HIDENAGA FES



← ホームページ

市では、大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放送を契機として年間イベントを開催します。この「HIDENAGAフェス」という名前は、三木合戦で戦った別所長治の「長(なが)」と豊臣秀吉の「秀(ひで)」そして豊臣秀長の3人の武将の名前に由来しています。三木合戦ゆかりの地を巡るクイズラリーやまち歩き、ガイド付きの謎解きゲームなどイベントを開催します。イベントの詳細は31ページをご覧ください。

